

地区 ⑥

岐阜県恵那市：中山間

定住条件：買い物＋教育＋医療＋福祉

小さな拠点：無

ICT活用：有

農業の概要



水稲、夏秋トマト、栗の産地、市が積極的に新規就農支援。

人口・農業従事者数の推移

総人口
5.6万人(H17)→5.1万人(H27)
▲11.1%

基幹的農業従事者
2,499人(H17)→2,025人(H27)
▲19.0%

定住条件の強化に向けた取組内容

- ③ 買い物、通院や子供の送迎時の移送サービス（一部有料）
- ④ ICT（センサー）を活用し、地域住民及び遠隔地家族による高齢者の見守りサービスを導入。全小・中学校に無線LAN環境とタブレット端末を整備し、タブレット端末を利用した授業に取り組んでいる。

地区 ⑦

滋賀県東近江市：平場

定住条件：教育＋医療＋福祉

小さな拠点：有

ICT活用：有

農業の概要



地下かんがい等の基盤整備により水田の畑利用を推進しつつ、地域商社設立により販路を確保。水田野菜の産地化に取り組む。

人口・農業従事者数の推移

総人口
11.7万人(H17)→11.4万人(H27)
▲2.6%

基幹的農業従事者
1,729人(H17)→1,680(H27)
▲2.8%

定住条件の強化に向けた取組内容

- ① 旧町単位等で小さな拠点を形成し、コミュニティセンター、学校、診療所、図書館等が立地
- ② コミュニティバスにより拠点から市中心部へのネットワークを確保。山間地での自動運転バスの実証実験を実施
- ③ 支援を必要とする人が住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るよう拠点単位で地域包括ケアシステムを展開
- ④ 市全域に光ファイバーネットワークを整備。防災情報告知システムを全戸設置。学校でICT活用学習を実施

地区 ⑧

京都府与謝野町：中山間

定住条件：教育＋医療＋福祉

小さな拠点：無

ICT活用：有

農業の概要



コメや京野菜など農産物のブランド化のほか、ICT農業も積極的に導入。

人口・農業従事者数の推移

総人口
2.5万人H17)→2.2万人(H27)
▲12.3%

基幹的農業従事者
386人(H17)→296人(H27)
▲23.3%

定住条件の強化に向けた取組内容

- ③ ドクターヘリやコミュニティバスの運行、移動販売と併せた高齢者の見守りを実施（とくし丸と町が協定を締結）
- ④ ICTの活用による生活サービス提供の実現に向けて、町全域をカバーしたLPWA（LoRaWAN）環境を整備（与謝野町スマートグリーンビレッジ確立事業）

農業の概要



水稲が中心だが、付加価値の高い京野菜も盛ん

水稲を中心に、大豆、麦を生産する水田農業地帯。みず菜、壬生菜、九条ねぎ、黒大豆、紫ずきんなどの付加価値の高いブランド京野菜も生産。

人口・農業従事者数の推移

総人口※旧美山町
4,855人(H17)→3,824人(H27)
▲21.2%

基幹的農業従事者※旧美山町
384人(H17)→297人(H27)
▲22.7%

定住条件の強化に向けた取組内容

- ① 拠点周辺には郵便局、商店、診療所、廃校を活用した住民の活動の場が立地
- ② スクールバスによる送迎（小学生）、診療所が高齢者等の無料移送サービスを実施
- ④ ICT活用(スマホアプリ)による見守り、緊急情報、移送サービスのリクエスト受付等の生活サービスの実証

「美山暮らしアプリ」

デンソーと提携、鶴ヶ岡振興会内で無料アプリ試行（H28～）

- ・遠く離れた家族も高齢者の状況把握が可能に
- ・拠点内商店への注文や野菜出品状況などを確認
- ・災害時でも消防団とのきめ細かな地域情報を共有
- ・移送サービスへの予約
- ・子供たちの安全情報



- ①カレンダー、②お知らせ、
③暮らし情報、④カメラ、⑤
プザー、⑥電話



アプリの使い方講習を受ける高齢者

農業の概要



本山町の棚田の風景。「土佐天空の郷」の愛称で日本で最も美しい村連合にも登録。

棚田米ブランド化、町農業公社の主導により、県内初のIoT稲作を導入し、水田センサーを100台設置。作業の省力化と高品質化を目指す。

人口・農業従事者数の推移

総人口
4,374人(H17)→3,573人(H27)
▲18.3%

基幹的農業従事者
247人(H17)→211人(H27)
▲14.6%

定住条件の強化に向けた取組内容

- ① 小さな拠点に商店、診療所、公民館、郵便局等が立地
- ② 移動販売（とくし丸）や、スクールバス、巡回診療によりネットワーク機能を強化
- ③ ドクターヘリや医師派遣、移動販売と併せ行う見守りサービスを展開
- ④ 遠隔授業（高校）の実施

地区 ⑪

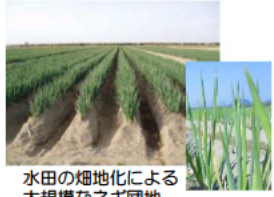
大分県豊後高田市：平場

定住条件：買物＋交通＋福祉

小さな拠点：有

ICT活用：有

農業の概要



水田の畑地化による
大規模なネギ圃地

西国東干拓地域一帯は西日本有数の白ネギ産地。産地拡大のため基盤整備で水田を畑地化。

人口・農業従事者数の推移

総人口
2.5万人(H17)→2.3万人(H27)
▲9.0%

基幹的農業従事者
1,761人(H17)→1,358人(H27)
▲22.9%

定住条件の強化に向けた取組内容

- ① 公民館、郵便局、直売所
 - ② 市が市民乗合タクシーを運行
 - ④ 市が光ファイバー方式によるケーブルネットワーク網を整備、ネットワークを活用した高齢者見守りサービス
- 〔 ※ Uターンして新規就農する若者が多く、小学校の児童数が増加 〕

地区 ⑫

沖縄県伊是名村：離島

定住条件：医療＋福祉

小さな拠点：無

ICT活用：無

農業の概要



カボチャやタマネギ等の
野菜栽培に転換

畑地かんがい施設の整備によりサトウキビからカボチャ、タマネギ等の野菜栽培に転換。

人口・農業従事者数の推移

総人口
1,762人(H17)→1,517人(H27)
▲13.9%

基幹的農業従事者
152人(H17)→133人(H27)
▲12.5%

定住条件の強化に向けた取組内容

- ③ 機能の付与
 - ・生活サポーターによる高齢者の家事代行、見守りサービス（500円／1時間）
 - ・ドクターヘリ運行
- ④ 公共施設や各家庭でブロードバンドが利用できる環境を整備